

2018年1月 1日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
(住所変更しました)
携帯 090-6310-3294
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員
清水みな子
あおぞらメール No.106



今年もがんばります 市長へ予算要望を提出



佐藤尚美副市長（中央）と懇談する市議団

12月14日、日本共産党市川市議団は、佐藤副市長に予算要望書（34項目）を提出しました。12月25日から市長不在となるため、副市長に託しました。懇談では、新市長の公約実現の予算を確保することや不要不急の事業の見直しなど求めました。主な項目を紹介します。

▽健康福祉分野

- ・ 国保税の減免制度を拡充し、低所得加入者の負担を軽減すること。
- ・ 介護保険料の見直しで料金をあげないこと。また特養ホームは初年度より施設を増やすこと。
- ・ 曾谷6丁目外環代替地に特養ホームと保育園をつくること。
- ・ 民間保育園で無理な定員拡大はやめること。

▽建設経済分野

- ・ 「子ども食堂」などの存在を周知し、子どもの居場所づくりをする団体への支援を強めること。
- ・ 福祉施設で働く職員の休憩時間の確保、ペーシングなど処遇を改善すること。
- ・ 無料駐輪場をつくること。有料料金値上げ前に戻すこと。

▽総務分野

- ・ 指定管理制度および委託事業では、労働者に不利益が生じないよう必要な対策をとること。
- ・ 指定管理者制度のあり方を抜本的に見直すこと。
- ・ 公契約条例を制定し、下請けまで適正な賃金が支払われるようにすること。
- ・ 市の公共事業で、市内中小業者を活用すること。
- ・ 公民館、文化・スポーツ施設の使用料の値上げを撤回し、元に戻すこと。

▽環境文教分野

- ・ 小中学校の少人数化の取り組みを推進すること。
- ・ 教師の多忙化解消のため、明確な業務改善目標を定め、業務見直しを推進すること。
- ・ 学校で必要な教材や給食費は公費負担すること。
- ・ 小中学校の特別教室にもエアコンを設置し、学習に集中できる環境をつくること。
- ・ 小中学校と公民館は、洋式トイレの設置を早急にすすめること。
- ・ 非常勤職員の処遇改善を図ること。



- ・ 公共交通システムをつくること。
- ・ 住毛リフォーム助成の充実のための予算を拡大し、使いやすくすること。
- ・ 道の駅は地域経済の活性化に資するよう検証し見直すこと。
- ・ 武蔵野線新駅設置計画を見直し、市民にすべての情報を知らせ、意見を聞くこと。
- ・ 商店を対象としたリフォーム助成制度をつくること。

- ・ 「赤レンガ建造物の保存」「行徳野鳥観察舎の存続」を千葉県に求めること。
- ・ 公営ギャンブル券場外発売場設置には、きつぱりと反対声明を出すこと。
- ・ マイナンバー制度を廃止するよう国に求めること。

- ・ 小中学校の少人数化の取り組みを推進すること。
- ・ 教師の多忙化解消のため、明確な業務改善目標を定め、業務見直しを推進すること。
- ・ 学校で必要な教材や給食費は公費負担すること。
- ・ 小中学校の特別教室にもエアコンを設置し、学習に集中できる環境をつくること。
- ・ 小中学校と公民館は、洋式トイレの設置を早急にすすめること。
- ・ 非常勤職員の処遇改善を図ること。

12月議会 施設の民営化に反対

12月議会が12月12日から18日までの日程で開かれました。新市長が決まらないもとの、大久保市長の任期が12月24日までとなっており、臨時に開催され、副市長を2人体制にする、任期が3月31日までの教育長と代表監査委員を大久保市長のもとで再任する議案が出され、共産党市議団は、教育長と監査委員は2月議会でも充分であること、副市長は新市長の任命でも充分であることなどを理由に反対しました。

さらに、反対した議案は、国分にある障害者施設「松香園」が指定管理者制度から民営化されること、公設の市川卸売市場が民営化されること。公設市場は、45年前にできた施設で、建物も老朽化しています。株式会社運営になると、市川市は経営などには口出しできません。市内の地域経済活性化につながるのか検証するよう求めました。

この間、市川市は「民でできるものは民で」と、保育園、障害者施設、デイサービス、老健施設、リハビリ病院など民営化してきています。なんでもかんでも民営化すればよいというものではありません。本来の自治体の役割を放棄していると言わざるをえません。

代表質問のみ

12月議会は、一般質問はなしで、代表質問のみ期間も一週間と限定された開催となりました。

共産党市議団では、私代表質問を行いました。質問項目は、平成30年度当初予算、中期財政計画、介護保険料の見直し、介護従事者の確保と支援、市川市卸売市場の民営化、全日警ホール命名の経過と市民の認知、ネーミングライツ・パートナー選定の統一基準、外環代替地の状況と市の対応、里見公園分園テニスコート

整備計画廃止の経緯、公園内の樹木の伐採の基準、市道3028号の舗装と側溝の整備、防犯灯のLED化の現状、武蔵野線新駅設置事業の進捗状況13項目です。
12月議会を特集した市議会報告を全戸配布する予定です。ぜひ、ご覧いただき、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

新春のつどいを開きます ぜひご参加ください

【西部地域以外の清水地域】
* 1月21日(日) 午後1時
場所 六所神社内・須和田自治会館
会費 700円

【西部地域後援会】
* 1月28日(日) 午後0時
場所 小塚山研修所
会費 1000円

村越ひろたみ
市長候補も参
加します

◎2月13日(火)

担当 井出達希弁護士

◎3月13日(火)

担当 守川幸男弁護士

午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分
予約は清水または控え室。

無料法律相談

《主な活動報告 12月》

☆12月2日 革新懇市川12月集会

革新懇市川12月集会是、映画「不思議なクニの憲法」上映会を行いました。ドキュメンタリー映画として、老若男女のリアルな行動、意見が取り上げられていて、たいへん興味深く観ました。革新懇では、この映画のテーマで市民講座を今後、開くことを決めています。

☆12月2日 こうのだい九条の会文化展

11月29日～12月4日まで、こうのだい九条の会主催の文化展が開かれました。里見公園前にある「スペース園」で毎年、開かれています。会員などによる絵画、写真、手芸、書などが所狭しと並び、広がりを感じる展示会でした。



☆12月10日 市川市母親大会

不二女子高校の体育館をお借りして、市川市母親大会が開かれました。壮大な行徳太鼓で幕を開けました。来賓あいさつでは、市長選挙で奮闘した村越ひろたみさんがお礼と決意を述べました。宇都宮健児弁護士が記念講演。憲法のお話を聞きました。



☆12月19日 市後援会の総会と望年会

村越ひろたみ市長候補、浅野ふみ子参議院候補が駆けつけ挨拶。総会では、活動を総括し来年も楽しく明るい後援会活動をめざそうと拍手で確認しました。後半はうたごえ後援会、大洲後援会、各団体からの訴えなどもあり、盛り上がりしました。